

申込開始
9月25日(火) 10時～

第二報

2018年度第2回 検査・処置・手術安全セミナー

テーマ: 部門間のやり取りを円滑にするシリーズ その1

「画像診断報告・病理診断報告の確実な伝達」

目的: 画像診断報告・病理診断報告の確認漏れによる診断遅れとなった事例が多数の医療機関で報告されています。放射線科医の読影や病理医の診断など患者にとって重要な情報が院内で共有できないのはなぜか? 確実な伝達について取り組んでおられる病院に実践報告をいただき、現状と課題について考えます。

日時

2018年12月10日(月) 13時～17時

場所

東北大学艮陵会館 記念ホール

宮城県仙台市青葉区広瀬町 3-34

12月仙台
開催

対象

医療安全管理者・医師の医療安全管理担当者・部門の医療安全担当者・病理部門の臨床検査師・診療放射線技師など

定員

200名 先着順 (1病院2名様まで申込可)

※2名で申し込まれる場合には、できるだけ異なる職種の方としてください。

形式

基調講演+シンポジウム

費用

無料

申込方法

当協議会ホームページ(<https://www.psp-ja.jcahc.or.jp/>)

「セミナー一覧」画面 よりお申し込みください。

会員病院の申し込みは会員専用サイトへのログインが必要です(要ID、パスワード)。



お問い合わせ

(公財)日本医療機能評価機構 教育研修事業部 大鹿・遠田 Tel 03-5217-2326(直通)

セミナースケジュール

2018年12月10日(月)

時 間	内 容	講 師(敬称略)
開会 13:00～	挨拶・部会紹介	長谷川 隆一部会長
基調 講演	【テーマ】 横浜市立大学附属病院における 画像診断・病理診断報告エラー防 止の取り組み	司会:長谷川部会長 講師:菊地 龍明 横浜市立大学附属病院
14:15～ 15:00	休憩	
15:00～ 16:50	シンポジウム 実践報告 1)病理診断結果の確実な伝 達、レポート企画を含めた 取り組み(仮題) 2)病理診断結果の確実な伝 達(仮題)の環境づくり 3)画像診断報告の診断遅れ を防止するための確実な情報 伝達の取り組み(仮題) 4)画像診断報告の診断遅れ を防止するための確実な情報 伝達、限られたリソースの中の 取り組み(仮題)	司会 ・長谷川部会長 ・西條 文人部会員 根本 誠一 ひたちなか総合病院 臨床検査技師 細川 洋平 近江八幡市立総合医療セン ター 副院長兼病理診断科部長 伊藤 雅人 名古屋第二赤十字病院 放射線科部長(医師) 佐藤 恭江 岡山協立病院 医療安全管理者
	全体討議	司会 長谷川部会長 西條部会員
16:50～ 17:00	まとめ	長谷川部会長

